

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	3 月	27 日	記入者	小倉つき子
調査者名	小倉	久門	鈴木	中辻	

調査対象先	旧春日小学校講堂(現山添村歴史民俗資料館)				
所在地	山辺郡山添村春日	電話番号	0743-85-0049		
代表者 調査対応者	山添村教育委員会事務局の椋本泰明局長補佐、井上有貴主査				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1 件	国宝:	1 件
			棟	棟	棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input checked="" type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	平成3年の保存修理工事の際、県の文化財指定の基準に従い修理し、土台もしっかりさせたが、耐震面では屋根の軽量化のみ。村としては人命に関わる学校などへの対策を先行する必要がある。	
	今後の予定	屋根などの点検を行い、将来を見通しての修理をしていきたい。	
	要望	特になし。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input type="checkbox"/> その他()	
	今後の予定		
	要望		

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災報知機、煙感知機を設置し、文化財の消防法による年2回の点検を実施。消火器は室内と、隣接の波多野公民館に設置。消火栓は隣の小学校と共有で、ホース格納箱は公民館近くにある。	
	今後の予定	現状維持で十分(避雷針も隣の学校についているので、文化財には設置不要)。	
	要望	特になし。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input type="checkbox"/> その他()	
	今後の予定		
	要望		

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

旧春日小学校講堂(現山添村歴史民俗資料館)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	特になし

旧春日小学校講堂(現山添村歴史民俗資料館)

資料館入口に火災防止のための大きな表示が



天井の煙感知機と消火器

床下の空気孔と屋外のホース格納箱



隣接する波多野公民館の火災報知機と消火器

【調査票記入者(小倉つき子)の感想】



防火対策は十分。耐震に関しては屋根の軽量化のみで、人命に関わる学校などへの対策を先行する必要があるとの考え。もっともなことである。でも点検と修理は怠らないという姿勢が嬉しい。